

## 回答者抽出条件使用時の注意点(MA項目の場合)

**Q** EXCEL太閤を使用しているユーザーです。さまざまな調査データを集計・解析していますが、EXCEL太閤の持つ高度なデータ加工機能にはたいへん助けられています。質問はデータの抽出についてです。アンケートでの設問は以下の形式です。

### アンケートの設問

Q1. ご自分で国内旅行されるときの形式で多いものに○をつけて下さい。(いくつでも)

- |            |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| 1. マイカーで旅行 | 2. 電車で旅行    | 3. パッケージツアー |
| 4. バイクで旅行  | 5. レンタカーで旅行 | 6. 飛行機で旅行   |
| 7. 船で旅行    |             |             |

このようなMA回答の設問に対してデータ分析を行っていく過程で、「マイカーで旅行」だけに○をつけている人を抽出する必要が出てきました。

そこで「集計条件の設定」メニューの「回答者抽出の条件」を使用して、回答者の抽出を行ったのですが、「マイカーで旅行」に○をつけた人全員が抽出されてしまい、「マイカーで旅行」だけに○をつけている人をうまく抽出できません。何かよい方法はないでしょうか？

**A** 簡単でよい方法があります。それは「回答者抽出の条件」で「空白／1」という機能を使用すれば解決します。ではその設定方法を説明します。まず、「集計条件の設定」メニューの「回答者抽出の条件」を選択します(図1)。

図1

条件No.	条件名	項目	記号	比較値	OR/AND	空白/1
1	マイカーのみでの旅行	( 2)[ 15]Q2 旅行の形式	=	1		1
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

次に図1の画面上において、条件名に「マイカーのみでの旅行」と入力します。そして、項目を「旅行の形式」、記号を「=」とします。比較値は「マイカーで旅行」の場合はカテゴリーの1番ですので「1」、項目は1つですので「OR/AND」の指定はそのままにしてください。

最後に「空白／1」は「1」です。この最後の部分がポイントとなります。この機能はMAのみで使用できます。この欄に「1」を設定することによって、この条件のみ答えた回答者を抽出することができます。全ての設定が終了しましたら「OK」ボタンを押して「回答者抽出の条件指定」画面に戻り、「終了」ボタンを押して下さい。これで設定は終了です。

この抽出条件でどのように抽出されるか、表にしてみましょう。

次の表では、○印が抽出者となります。

回答者 番号	「旅行の形式」につ いての回答(MA)	「空白/1」欄が未設定 (空白)の場合	「空白/1」欄に1 をセットした場合
1	1,3	○	×
2	1	○	○
3	2,4,5	×	×
4	1,2,5,6	○	×
5	4	×	×

ご覧の通り、「空白/1」に「1」をセットして回答者抽出の条件を設定すると、見事に「1. マイカーで旅行」のみ答えた回答者が抽出できます。(回答者抽出条件で作成した条件が、実際にどの回答者に該当するかを調べるには、「データチェック」メニューの「7.回答者抽出条件の該当チェック」機能を使用します)

ご存知のように、回答者抽出の条件指定で作成した抽出条件は、「単純集計」「クロス集計」で使用することができますが、「データ加工」メニューの「条件式→SA」を使用することによって、「はい」「いいえ」形式の2カテゴリーのSAに変換することもできます。

設定方法は以下の手順で行います。

- ①「データ加工」メニューの「条件式→SA」を選択します。すると図2のようなダイアログボックスが表示されます。

図2

- ②「条件No・条件名」をプルダウンメニューから選びます(ここでは「マイカーのみでの旅行」)。
- ③新しい項目名を設定します(ここでは「マイカーのみでの旅行者」)。
- ④カテゴリー名を設定します(標準では「あり」「なし」ですが、好みのカテゴリー名が設定できます)。
- ⑤「OK」ボタンを押すと、新しい項目として作成されます。(新項目は最終項目の次に追加されます)

このような形で「回答者抽出の条件」機能と「条件式→SA」変換機能を組み合わせて使用することにより、複雑な解析も自在にできるようになります。

ある種のパズルのような気持ちで皆さんも使ってみてください。解析の自由度も広がっていくと思います。